



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 ホクシン株式会社

コード番号 7897 URL <http://www.hokushinmdf.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平良 秀男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長

(氏名) 西丸 義孝

TEL 072-438-0141

四半期報告書提出予定日 平成23年11月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,730	22.6	89	—	51	—	4	—
23年3月期第2四半期	3,858	△7.1	△164	—	△188	—	△297	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 △66百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △246百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.14	—
23年3月期第2四半期	△10.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,743	2,743	28.2
23年3月期	9,755	2,810	28.8

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 2,743百万円 23年3月期 2,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	14.7	220	—	150	—	100	—	3.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	28,373,005 株	23年3月期	28,373,005 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	17,034 株	23年3月期	16,589 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	28,356,256 株	23年3月期2Q	28,358,796 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが見られますが、急激な円高と欧州の経済不安、米国の景気回復の遅れなどにより、景気の下振れ圧力が高まりました。また、雇用・所得環境についても、厳しい状態が続き、景況感の悪化へと繋がりました。

住宅業界におきましては、住宅エコポイント、優良住宅取得支援制度の金利引下げ幅拡大の適用期間終了に伴う駆け込み需要もあり、新設住宅着工戸数は対前年同期比で約10%増加となる見通しです。

MDF業界では国内供給量が震災の影響もあって、大幅な増加が見込めない中、住宅着工の増加に伴い、MDFの需要が底堅くなってきたことで、需給バランスが取れてまいりました。

また、関西でも夏場の電力不足が生産面で制約を受けることとなりましたが、当社はコージェネレーションシステムを有していることで、生産調整を行うことなく、順調に生産を続けることができました。しかしながら、チップ・接着剤等の原材料価格の断続的な値上がりにより、コストダウン効果は限定的なものとなりました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は47億30百万円（前年同四半期比22.6%増）、連結営業利益は89百万円（前年同四半期は、1億64百万円の営業損失）、連結経常利益は51百万円（同1億88百万円の経常損失）と増収及び黒字化を達成することができました。連結四半期純利益については震災関連による投資有価証券評価損の計上により4百万円（同2億97百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(1) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億5百万円増加し、41億36百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額71百万円、受取手形及び売掛金の増加額2億53百万円、商品及び製品の減少額1億87百万円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億17百万円減少し、56億7百万円となりました。これは主に有形固定資産の減少額34百万円と投資有価証券の減少額56百万円によるものです。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて11百万円減少し、97億43百万円となりました。

(2) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億13百万円増加し、47億82百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加額1億34百万円、1年内返済予定の長期借入金増加額1億13百万円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億59百万円減少し、22億17百万円となりました。これは主に社債の減少額1億83百万円、長期借入金減少額53百万円によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて54百万円増加し、69億99百万円となりました。

(3) 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて66百万円減少し、27億43百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少額39百万円及び繰延ヘッジ損益の減少額30百万円によるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ71百万円増加し、13億71百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、3億2百万円（前年同四半期は38百万円の支出）となりました。これは主に減価償却費1億38百万円、投資有価証券評価損42百万円、たな卸資産の減少額1億67百万円、仕入債務の増加額1億34百万円、割引手形の増加額3億36百万円の増加要因と売上債権の増加額5億90百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、1億6百万円（同80百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出83百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、1億24百万円（同2億21百万円の支出）となりました。長期借入れによる収入5億円、長期借入金の返済による支出4億39百万円、社債の償還による支出1億83百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の動向等を勘案し、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成23年10月20日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,300,092	1,371,977
受取手形及び売掛金	1,110,802	1,364,044
商品及び製品	867,816	680,071
仕掛品	232,340	245,599
原材料及び貯蔵品	414,053	416,853
その他	105,214	57,533
貸倒引当金	△202	—
流動資産合計	4,030,118	4,136,078
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	1,280,757	1,230,675
土地	3,094,470	3,094,470
その他(純額)	624,775	640,470
有形固定資産合計	5,000,003	4,965,616
無形固定資産	37,617	13,180
投資その他の資産		
投資有価証券	641,205	585,189
その他	52,348	49,290
貸倒引当金	△6,100	△6,100
投資その他の資産合計	687,453	628,380
固定資産合計	5,725,075	5,607,177
資産合計	9,755,194	9,743,256

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,405,552	1,539,681
短期借入金	1,400,000	1,400,000
1年内償還予定の社債	366,000	366,000
1年内返済予定の長期借入金	1,069,327	1,183,301
未払法人税等	8,253	8,291
賞与引当金	22,800	22,600
その他	196,652	262,538
流動負債合計	4,468,585	4,782,412
固定負債		
社債	584,000	401,000
長期借入金	1,232,304	1,179,302
繰延税金負債	205,591	205,591
退職給付引当金	352,780	355,217
環境対策引当金	9,017	9,131
その他	92,763	67,207
固定負債合計	2,476,456	2,217,449
負債合計	6,945,042	6,999,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	606,284	610,367
自己株式	△2,900	△2,960
株主資本合計	2,947,254	2,951,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,690	△53,643
繰延ヘッジ損益	3,189	△27,637
土地再評価差額金	△126,602	△126,602
その他の包括利益累計額合計	△137,102	△207,883
純資産合計	2,810,151	2,743,394
負債純資産合計	9,755,194	9,743,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,858,478	4,730,850
売上原価	3,439,192	4,009,464
売上総利益	419,285	721,386
販売費及び一般管理費	583,469	632,172
営業利益又は営業損失(△)	△164,183	89,214
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,410	7,623
助成金収入	10,584	—
その他	7,270	3,714
営業外収益合計	25,265	11,338
営業外費用		
支払利息	35,783	32,981
その他	13,387	15,582
営業外費用合計	49,171	48,564
経常利益又は経常損失(△)	△188,089	51,988
特別利益		
賞与引当金戻入額	10,538	—
環境対策引当金戻入額	15,381	—
特別利益合計	25,920	—
特別損失		
投資有価証券評価損	127,612	42,599
特別退職金	1,620	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,256	—
その他	1,346	877
特別損失合計	132,836	43,477
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△295,005	8,511
法人税、住民税及び事業税	2,555	4,427
法人税等合計	2,555	4,427
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△297,561	4,083
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△297,561	4,083

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△297,561	4,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,793	△39,952
繰延ヘッジ損益	△27,069	△30,827
その他の包括利益合計	50,724	△70,780
四半期包括利益	△246,836	△66,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△246,836	△66,697
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△295,005	8,511
減価償却費	154,990	138,349
退職給付引当金の増減額(△は減少)	61,621	2,437
賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,525	△200
受取利息及び受取配当金	△7,410	△7,623
支払利息	35,783	32,981
投資有価証券評価損益(△は益)	127,612	42,599
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,256	—
売上債権の増減額(△は増加)	41,267	△590,227
たな卸資産の増減額(△は増加)	△82,656	167,846
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,654	25,485
仕入債務の増減額(△は減少)	53,080	134,129
割引手形の増減額(△は減少)	△16,636	336,985
その他	△35,410	41,057
小計	△4,685	332,331
利息及び配当金の受取額	7,380	7,623
利息の支払額	△36,408	△32,586
法人税等の支払額	△4,655	△4,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38,369	302,491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△26,536
有形固定資産の取得による支出	△59,235	△83,688
無形固定資産の取得による支出	△22,595	—
その他	1,512	3,859
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,317	△106,365
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△420,832	△439,028
社債の償還による支出	△201,000	△183,000
その他	△87	△2,213
財務活動によるキャッシュ・フロー	△221,919	△124,241
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△340,606	71,884
現金及び現金同等物の期首残高	1,755,561	1,300,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,414,954	1,371,977

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。